

愛

ちゃん

ゆく!

— 県議体験記 —

第25話

つながる存在

政治や行政とはつきにくいものですが、何
か問題にぶつかった時には、それを解
決するための大事な手立てになると思います。
私は20代から福島県に暮らし、近くにある
原発に不安を感じていましたが、大震災と原発
災害が起き、一家で避難することになりました。
岡山で支援活動を始めてからは、県議だっ
た横田えつこさんが協力して下さり、一緒に行
政に避難者の声を届け、新たな支援制度に助
けられ、嬉しかったこともありました。
お一人おひとりの声を聞き、動き、つなぐ役割
である議員
が、誰にとっ
ても身近な
存在であ
れたらと思
います。



市民活動の先には行政や政治がつながっていることを学びました。



おおつかあい・プロフィール
1974年1月10日生まれ。旭操小学校、
操南中学校、岡山朝日高校、岡山大学
教育学部卒業。99年より福島県で農
業研修。4年間の大工修業の後、自宅
を建て、大工として働く。2011年3月福
島原発事故により一家で岡山に避難。
5月「子ども未来・愛ネットワーク」を立ち
上げ、避難移住者のサポートや福島の子
ども達の保養受け入れなどを行う。北
区建部町に夫、3人の子どもと暮らす。
2016年から県議会議員。

大塚愛 いっぽ通信

岡山県議会議員
大塚愛 県政レポート [第25号]
発行：2023年1月 (2022年11月議会報告)
—
最新情報を発信しています
Facebook:
・みどり岡山
www.facebook.com/greenokayama
・大塚愛
www.facebook.com/ohtsuka.ai.3
みどり岡山ホームページ:
http://midori-okayama.org

【事務所】
〒700-0971
岡山市北区野田5-8-11
Tel: 086-244-7721
Fax: 086-244-7724
e-mail: info@midori-okayama.org
http://midori-okayama.org/
【自宅】
〒709-3122
岡山市北区建部町吉田321
携帯: 070-5056-3808
e-mail: ai.raku@shokan.jp



いつも増して平和を願
う年明けとなりました
が、新春のお慶びを申し上げ
ます。
去年はロシアとウクライナ
の戦争が起こり、日本も隣国と
の緊張が生じ、平和が揺るが
される年でした。
岸田内閣は防衛費の大幅
増額を示していますが、長引く



統一協会が自民党と協定を結んでいた「選択的夫婦別姓反対」や「家庭教育支援成法」は、この数年の岡山でも同じ動きが起きていました。
「統一協会問題と政治～岡山の動き」動画

大塚愛



いっぽ通信

P.02-03 次年度に向けて新たな一歩
P.01 軍備や国家主義ではなく、子どもの命をまんなかに。
P.02-03 おもな活動記録から「東京学生寮／障がいのある子どもの支援」
P.04 愛ちゃんがゆく! — 県議体験記 — / 日々のうごき (2022年12月～2023年1月)

日々のうごき 2022年10月～ 2023年1月	報告書を読む会@さんかくナビ 11.12 大学生とのおはなし会@京山公民館、女たちのおしゃべり会@コットン古都夢 11.13 おかやまマラソン開会式、さえずりカフェ訪問 11.14 地方×国政策研究会@虹とみどり 11.15 常任委員会 11.16 キウイ収穫@竹枝小学校 11.17 県内調査(農林水産総合センター・産業振興財団・ウィズセンター・消費者生活センター) 11.18 常任委員会、文化祭準備 11.19 建部町公民館文化祭	社会福祉のお話@建部町公民館 12.2 代表質問(高橋徹議員) 12.3 「緑と水の道」清掃、きずな臨時総会、高校保護者座談会@たんぼぼネットワーク@吉備公民館 12.4 車いすテニスニューミックス大会@二日市公園、ブーさん文庫クリスマス会@吉備公民館、平和交流会 12.5 赤磐市りんくステーション訪問、NPO未来へ会議online 12.7～14 一般質問 12.8 NPOもみの木会議 12.10 包括的性教育の講座@足守プラザ、渡辺直子さんとお話し会@玉野 12.11 御津マラソン(ファミリー3k)、みんなの第九合唱@吉備中央、フラワーデモ@岡山駅 12.12 生理用品のトークに登壇@SDGsネットワーク 12.13 たねをままる会定例会議online 12.14 御津産廃阻止同盟デモ@岡山市役所、性犯罪刑法改正セミナーonline 12.15 決算特別委員会 12.16 常任委員会、高校生議会 12.17 福島原発おかやま訴訟原告団会議、VERDEオープニングセレモニー@奉還町SGSG 12.20 DV防止サポートシステムをつなぐ会 12.21 11月議会閉会、気象台の勉強会@県議会 12.23 みつカフェ、高校中退のお話 12.24 手話講座、鬼木のぞみさんとお話し会@コットン古都夢 12.25 宇甘西地区懇親会 1.7 吉備中央町新年互例会 1.8 岡山市消防出初式、原発避難国連特別調査報告集会 1.9 前川喜平さん講演&報告登壇 1.10 前川喜平さん対談動画収録 1.12 たけべ家おこしプロジェクト会議 1.14 加茂川ホリデイフォレスト、豊岡自治会新春互礼会
10.12 決算特別委員会 10.14 常任委員会(環境文化保健福祉)、気候危機自治体議員の会全国運営会議online 10.16 おかやまレインボーフェスタ 10.17 決算特別委員会、映画「日本原」 10.18～20 特別委員会県外調査 10.22 手話講座、パブリック友の会シンポジウム 10.23 岡山芸術交流、のふくマルシェ 10.24 常任委員会 10.25 決算特別委員会、ももぞの学園作家展 10.26 岡山市議会議会運営委員会傍聴、たけべ部 10.27 障害者スポーツ大会社行式@岡山駅、よる会online 10.28 竹枝小学校参観日 10.30 みどりの大会@和気ドーム、学生福祉国会@リアルボイス実行委員会	11.20 ICOI12周年記念大会、さよなら原発1000万人アクション総会 11.21 DV防止パネル展@岡山市役所、みつカフェ@御津高校 11.24 退職女性教職員の会で講演、産廃処理場見学、COP27報告会online	
10.31 決算特別委員会、みどり岡山会議、気候変動政策リーフレット会議 11.1 NPO311ツナグ理事会online 11.2 建部の空き家活用意見交換@ダイワハウス 11.3 樹音7周年イベント、ヤングケアラーのお話し会@日応寺 11.4 新卒応援ハローワーク同行支援、傾聴研修@ぐるーん、岡部玄さんアート展 11.5 御津ししまいフェスタ、 11.6 首都移転フォーラム@吉備中央町旭川かいばり調査、カモミールマルシェ@北長瀬みはらし広場 11.8～10 常任委員会県外調査(鹿児島、熊本) 11.11 決算特別委員会、岡山市児童虐待	11.25 決算特別委員会、建部中学だっぴ 11.26 竹小フェスティバル、omoya545二周年記念、「緑と水の道」会議@絵図町、ワクチン被害者の会@京山公民館 11.27 「ライフファーズ」上映会@県立図書館、「屋根の上に吹く風は」上映&トーク@東公民館 11.28 子ども未来・愛ネットワーク世話人会 11.29 強度行動障害支援の懇談 11.30 11月議会開会 12.1 決算特別委員会、	

命を全力で大人
が守ること…。平
和の築き方を考え
ていきたいと思
います。
また去年は統一
協会問題が明
るみに出た年でも
ありました。1月
は岡山で「旧統一



「前川喜平さんにお聞きするインクルーシブ教育」1月10日に対談収録させていただきました。



協会問題と政治」と題して、
前川喜平さん(元文部科学事
務次官)が講演されました。数
十年にわたって社会的な問
題を起こしてきた統一協会
が、政治家を味方につけて名
前を変え、問題を隠してきたこ
とで、多くの被害者が生まれ、
また教育や政治によくない影
響を及ぼしてきました。

当日は、私からも「岡山での
動き」として報告させていた
だきました。昨年3月に自民党

が推し進めて可決した「岡山
県家庭教育応援条例」は、
その背後に統一協会の関連
が様々あったことが明らか
になっています。
国家主義や家父長制に連
なるような家庭像を基に考
えていては、本当に役立つ子
育て支援にはなりません。こ
れ以上このような影響を受け
ないよう、今後の選挙にも注
視したいところです。

2023年度の予算要求

新年度の予算要求が発表されました。この数年は豪雨災害やコロナ禍の影響で、抑えられた予算措置が続いていましたが、今回は新しい事業や予算拡充が多く見受けられ、動きを感じる予算要求でした。この数年、私から提案や要望をしてきたことが幾つも事業にಾಗಿ嬉しかったのですが、今後のよりよい一歩に期待したいと思います。

強度行動障害の支援

強度行動障害の状態にある人への支援は、医療や福祉の現場でも、家族がケアしているご家庭でも、大変な負担がかかっている、虐待につながる恐れもあります。これまで最も光が届いてこなかった分野とも言われていましたが、昨年度ようやくこの強度行動障害の部会が県の自立支援協議会に設置され、多岐にわたる関係者が一堂に会して、課題を話し合う場が出来ました。この部会設立も大きな前進でしたが、そこでの協議をもとに、この度新しい支援事業が打ち出されま



した。施設の対応力をあげるフォローアップ研修、困っているご家族や施設の相談に乗るコンサルテーションなど、懸命にケアにあたる方を応援する一歩です。

脱炭素のための住宅

気候変動がこれ以上進むと、子どもや将来の世代に大変な影響を与えてしまうことが予測されています。それを防ぐには、私たちの暮らしで使う石油や電気を減らしていくことや再生可能エネルギーに切り替えていくことがとても重要です。また、昨年からは物価や光熱費が高騰していますが、輸入燃料ではない地産のエネルギーに転換していければ、暮らしの持続的な安定につながります。

家庭で出来ることとしては、住宅の断熱性能をアップさせ、省エネ化を進めることが大きなポイントになります。断熱建築を普及していくために、中小工務店向けのZEH(ゼロ



エネルギーハウス)の研修会や、ZEHや住宅の太陽光発電のための市町村補助の拡充など、気候変動対策への一歩です。

インクルーシブ教育システム構築事業

特別な支援が必要な子どもは過去10年で2倍に増えていますが、発達障がいなど、その子の特性にあわせた教育を提供できる環境は、まだ十分ではありません。新年度には、小中学校の特別支援教室で教える先生方がアプリを使って対応力をあげるためのモデル事業や、合理的配慮を必要とする生徒のためにアドバイスができる専門家を県立高校に派遣するモデル事業などがあげられました。安心して学べる学校への大事な一歩です。

決算特別委員会委員長として



「いっぽ通信Plus」
動画はこちら
YouTube

県外調査 (10月18～20日)

全 国で初めて「ケアラー支援条例」を制定した埼玉県に伺い、推進してこられた吉良議員や担当課の方たちにお話を伺いました。誰もがいつか家族の介護や看護をする「ケアラー」になるかもしれませんが、「ケアラー」が孤立して困難を抱え込むような場合は、誰かの助けや公的な支援が受けられること、すなわち「ケアの社会化」が必要です。埼玉では学校でヤングケアラーを理解する授業をしたり、支援のための連携会議を始めたりしておられます。岡山でも元ヤングケアラーやきょうだい会の方達から「ケアラー支援」の重要性をお聞きしてきましたが、この埼玉県の取り組みを参考にしたいと思っています。

千葉県では営農型太陽光発電「ソーラーシェアリング」がさかんで、

約400箇所の農地に設置されています。見学に伺った「千葉エコエネ



百聞は一見にしかず。現場の調査は勉強になります。

は、太陽光発電パネルが設置された下で、ナスや里芋やショウガを栽培されていました。その土地の作物や気候にあわせてパネルの間隔をあけることで、作物も十分に育ち、発電もできるという仕組みになっており、農家の収入増加や災害時の電源になるメリット



太陽光パネルの下を走るトラクター。慣れた様子でスイスイ走っていました。

もあるということです。また、昨年から原油高騰などの影響で、電気は買うよりも発電した方が安いという状況になっており、問い合わせが増えていると馬上社長が言われていました。岡山県内でもこのソーラーシェアリングは少しずつ増えてきており、現在は48カ所で設置されていま

今年度は、**決算特別委員会の委員長を務めてきました。**

各部局から順番に昨年度の決算状況や事業成果について聴き取り、11議会で報告しました。社会保障関係費の累増や県債残高の高止まり(R3通常分:7955億円)の高止まり、県有施設の老朽化など、財政状況は厳しい状況が続くことが懸念されますが、不断の改善に努め、予測のつかない変化にも対応できる持続可能な財政構造にしていことが求められます。



す。農家の経営安定や耕作放棄地対策として、ソーラーシェアリングの好事例を増やしていけるよう、岡山県でも情報収集や事例の紹介ができる体制にしていければと思います。

女性でも入居できる学生寮を (10月19日)

岡山県育英会が運営している東京寮は、品川駅から歩いて10分と便利な場所で、家賃は食費を含め月約5万円ですが、定員44名すべて男性対象になっています。「女性も入れるようにしてほしい」と新聞にも投稿された女子高生からの声を聞き、なんとか実現できないものかと見学に

行きました。築50年が過ぎる東京寮は、トイレは改修されてきれいでしたが、全体的に古い造りでした。幸いなことに、寮長さんご自身も「女子寮があれば東京の大学に行きたかった」という方でしたので、親身になって女性入居のためのご意見を下さいました。老朽化対策



おもな「活動記録」から

を含めて県教委に課題を共有していただきましたが、今後の改善を望むところです。

県との懇談

@たんぽぽネットワーク (12月19日)

障 がいのある子どもの教育や生活支援について、毎年県へ要望書を出し、意見交換をしています。災害時に支援が必要な人の避難計画作りの進め方、障

がいや特性のある生徒が相談できる窓口を高校につくことや通級を増やすこと、学校からの依頼で作業療法士などの専門家に相談できることなど。5つの担当課の方が同席して、保護者の方達からのご意見にしっかり耳を傾けて、どうあるべきか一緒に考え、課題や方向性を共有できる話し合いが出来ました。たんぽぽネットワークでは吉備公民館で定例会を開催し(偶数月の第1土曜14～16時)、いろいろな情報交

換や勉強会をされています。関心のある方はどうぞご参加ください。

